

授業科目名 <英訳>	サンスクリット語学サンスクリット文学(講義) History of Sanskrit Literature (Lectures)			担当者氏名	文学研究科 教授 横地 優子 人文科学研究所 教授 藤井 正人				
配当学年	1回生以上	単位数	4	開講期	通年	曜時限	月3	授業形態	講義
題目	サンスクリット文献史概説								
【授業の概要・目的】									
ヴェーダ期から12世紀頃までに作られた膨大なサンスクリット文献について、ジャンル別に内容・歴史を概説する。インド古代・中世の第一次資料に関する基礎知識を身につけるとともに、インドの社会・文化の基本的観念や特質をその形成史から学ぶことを目的とする。									
【授業計画と内容】									
前期（藤井担当）：ヴェーダからポスト・ヴェーダを対象とする。1．ヴェーダ文献とは何か 2．リグ・ヴェーダの神々、詩人、祭式 3．リグ・ヴェーダを読む 4．その他のヴェーダ 5．ヴェーダ祭式 6．ヴェーダ祭式の思想性 7．祭式と輪廻 8．ウパニシャッド 9．ポスト・ヴェーダ 10．ヴェーダと現代インド									
後期（横地担当）：叙事詩以降を対象とし、以下の項目を講義する。1．サンスクリット文献の概要 2．叙事詩の内容・形成史 3．ヒンドゥー社会のダルマと法典文献 4．ヒンドゥー教の形成 5．プラーナの創世論・世界誌 6．ヒンドゥー神話 7．説話 8．カーヴィヤ（詩・戯曲等）の特質と詩論 9．演劇と演劇論 10．カーヴィヤの形成から成熟期									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
平常点と学年末の筆記試験で評価する。									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
（参考書） 授業中に参考文献リストと必要資料のコピーを配布する。									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
一回生配当開講科目									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									